

1 目的

心豊かな人づくりに視点をおき、教育に対する愛情と情熱をもって、地道な研修・研究活動に努力している会員の教育研究成果を公表するとともに、賞状・奨励金を授与し、自ら学び続ける意欲を高める研修・修養の気風づくりを支援する。

2 対象

- (1) 教育に関心のある個人またはグループとする。
- (2) グループの構成は、一校園、一地域あるいは複数の校園・地域等で構成し、組織的に推進するものとする。

3 研究奨励 研究に対して賞状と副賞（奨励金）を授与し、研究成果を公表する。

- ・優秀賞 賞状と副賞（団体 金50,000円、個人 金20,000円）
- ・奨励賞 賞状と副賞（団体 金20,000円、個人 金10,000円）
- ・努力賞 賞状と副賞（団体 金10,000円、個人 金5,000円）

4 研究内容 対象とする研究内容は「心の教育推進」を基底とした実践研究とする。 主な視点は<別表1>のとおりとする。

5 応募の条件

- (1) 未発表のものに限る。既に他に応募されたものは応募できない。ただし、郡市教育会が主催、共催するものはこの限りではない。
- (2) 研究の構成員が、複数の研究を応募することはできない。

6 応募の方法等

(1) 応募と研究奨励授与対象者の決定等

ア 「研究応募票」の提出…「様式1」による応募票を令和7年10月24日(金)までに提出する。**<二次募集>**

イ 研究成果の報告…応募者は、研究の成果を「様式2」による研究実績報告書を表紙とし、A4用紙 横書き8000字分以内にまとめ、令和8年1月13日(火)までに県事務局まで提出する。
※提出については、紙ベースとともに電子データにて提出願います。

ウ 研究奨励授与対象者の決定…提出された「研究成果」について理事が審査を行い、優秀賞・奨励賞・努力賞の受賞対象者を決定する。

エ 表彰は、令和7年度本会理事会・郡市会長会<令和8年3月6日(金)>において実施する。

オ 研究報告書は原則として返却しない。

カ 研究報告書の研究内容についての著作権は、一般社団法人滋賀県教育会に属し、研究成果の公表は、本会研究大会や会誌「近江教育」等で行う。

※[様式1, 2]は、滋賀県教育会ホームページからダウンロードできます。

(2) 「研究成果」のまとめ方及び資料の添付

「研究成果」・・・例・・・

- | | | |
|----------------|-----------|-----------|
| ① 目次 | ② 研究主題 | ③ 主題設定の理由 |
| ④ 研究仮説 | ⑤ 研究の方法 | ⑥ 研究内容 |
| ⑦ 結論（成果と今後の課題） | ⑧ 引用・参考文献 | |

※資料がある場合には、厳選して別途添付する（A4判に統一すること）。

(3) 提出の方法および提出先

- ・「応募票」の提出については、各郡市教育会会長を通じて一般社団法人滋賀県教育会に提出する。
- ・「研究成果」の報告については、紙ベース、電子データともに一般社団法人滋賀県教育会に本人が直接提出する。

<一般社団法人 滋賀県教育会> 事務局

TEL 077-521-0031 FAX 077-521-0055

E-mail shigakenkyoikukai@soleil.ocn.ne.jp

<別表1>

- 1 環境に配慮した社会の実現を目指す環境教育
- 2 奉仕の心を広げる感性と福祉体験活動を育てる教育
- 3 国や郷土を愛する心をはぐくむ教育
- 4 個性を生かす教育課程の編成
- 5 子どもの意欲を喚起し、確かな学力を身につけさせる学習指導の工夫
- 6 学び合う、育ち合う学習集団の育成
- 7 豊かな人間関係をはぐくむ生徒指導
- 8 道徳・人権教育をとおして豊かな心をはぐくむ取組
- 9 たくましく生きるための健康や体力の育成
- 10 教育的ニーズに応じた特別な教育支援の推進
- 11 情報活用能力を高める教育
- 12 豊かな感性をはぐくむ、読み聞かせ、読書指導
- 13 心豊かな子どもが育つ子ども園を含む保・幼・小の連携、小・中の連携
- 14 学校と地域が協働して取り組む教育の推進
- 15 地域社会の教育環境の充実と高揚を目指す取組
- 16 学校評価にかかわる研究等、その他の取組